

# 御嶽山火山防災マップ

## —大規模噴火（マグマ噴火）の場合—

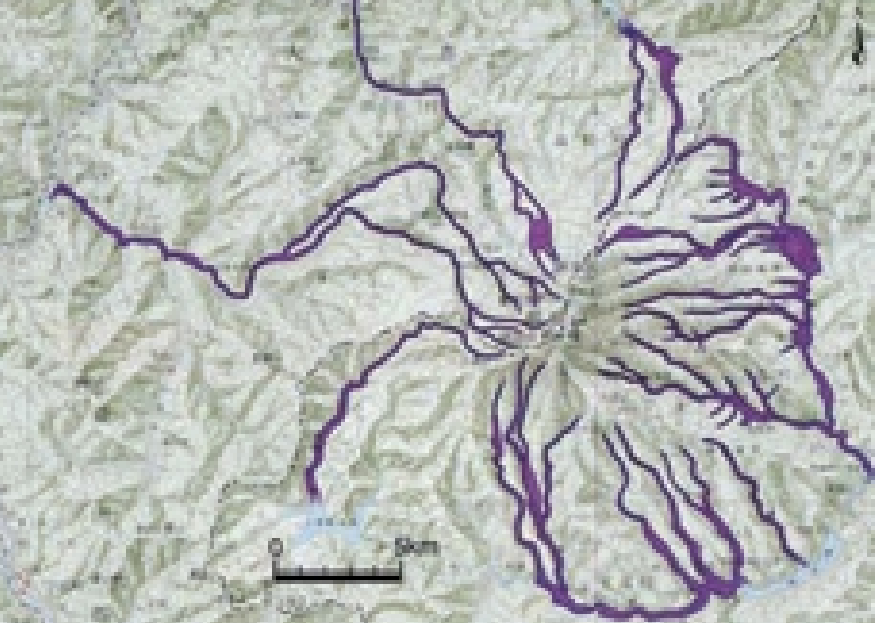
溶岩流・火砕流・融雪に伴う火山泥流・噴石・降灰など

過去9万年～2万年前の噴火実績をもとに1回のマグマ噴火の噴出量を想定しています。このような噴火は非常にまれにですが、今後も発生する可能性は否定できません。また融雪に伴う火山泥流は、平年程度の量の積雪が火砕流によって融かされて発生した場合を想定しています。

上空の風向き  
(卓越風向)

(設定条件：西、15m/sec)

### 土石流



マグマ噴火により火山灰が30cm以上積もる可能性の高い浸透で、100年に1回程度の大雨が降った場合を想定しています。

★マップを読むときの注意点

実際の噴火の影響範囲は、これよりも大きくも小さくもなります。

上空の風向き  
(卓越風向)

(設定条件：西、15m/sec)

上空の風向き  
(卓越風向)

(設定条件：西、15m/sec)

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の20万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平13認地 第439号)

凡 例	
	想定火山口範囲
	溶岩流予想到達範囲
	火砕サーージ予想到達範囲
	降灰予想到達範囲 (数字は堆積厚)
	噴石予想到達範囲
	火砕流予想到達範囲
	融雪に伴う火山泥流 予想到達範囲
	1979年噴火火山口位置

### ■ご家族などの連絡先（ご記入ください）

### ■関係連絡先一覧表

- 長野地方気象台 026-232-2034
- 開田村役場 0264-42-3331
- 三岳村役場 0264-46-2001
- 王滝村役場 0264-48-2001

●避難時の安否情報の確認  
NTT「災害用伝言ダイヤル」171（局番なし）